

鉄道ピクトリアル

2003年7月号増刊 Vol.53 No.7 通巻No.734

<特集> 京王電鉄

■表 紙 京王線9000系と8000系 燃田 健

高幡不動検車区 2003-5-7

645N FA75mmF2.8 絞り f16 タイム1/30 RDPⅢ

■カラー

特集：爽風一陣（1～8・150～151ページ）

守永久光・大沼一英・細矢和彦・杉崎健一・長東晃一・河原慶明
山田康介・三島達夫・戸塚光弘・花岡 誠・佐野嘉春・佐藤利生
5000系の残火（149ページ） 細矢和彦・宮本 篤
地方私鉄で活躍する元京王の電車（152～153ページ） 川波伊知郎ほか
京王帝都 回想（154～155ページ） 長谷川 明ほか
戦前の京王電車沿線案内図（156ページ） 所蔵：坂戸直輝

■グラフ

京王電鉄 往年の沿線、列車風景 写真：岸 孝ほか 65
高松吉太郎作品に見る昭和20年代の京王帝都 72
井の頭線に想う 川島 常雄 78
京王草創期の調布 80
京王線 列車運転の興味 157
5000系最後の花道 細矢和彦・佐藤 淳 160
1967年10月1日高尾線開業当日のスナップ 田尻 弘行 162
京王の貨車のあゆみ 構成：藤田吾郎 164
地方私鉄で働いた京王帝都の釣掛車 田尻弘行・阿部一紀 166
他社へ行った京王の車両 構成：編集部 170

■本文

今月の話題：京王電鉄 編集部 9

総説：京王電鉄 京王電鉄株広報部 10

京王電鉄の鉄道事業を語る 鈴木紘一・今城光英 17

輸送と運転 近年の動向 田中 健輔 23

営業設備とサービス 真弓勝紀・笠原雅夫 33

駅のリニューアル 近年のプロジェクト 京王電鉄株工務部建築担当 37

車両総説 京王電鉄株車両電気部車両課 42

工場・車両基地の概要 京王電鉄株車両電気部若葉台工場 50

線路と保線 京王電鉄株工務部保線課 57

変電・電力設備の概要 京王電鉄株車両電気部電力課 60

信号・通信設備の概要 京王電鉄株車両電気部通信課 62

*

京王電鉄の歴史的視点—京王電気軌道の時代を中心として— 高嶋 修一 81

京王グループの系譜 小川 功 96

鉄道保安装置に懸命に取り組んだ日々あるOBの回顧 渡邊 武彦 105

京王電鉄 1960～70年代における輸送力増強の時代 永井 信弘 112

甲州街道上を京王電車が走っていた頃 鈴木 洋 118

沿線故老が見た戦前、戦中、終戦直後の京王電車 古沢 明 122

武藏中央電気鉄道と御陵線について 飯島 正資 127

帝都電鉄の産業遺産を訪ねて 追補 堤 一郎 134

鉄道ワンディハイク京王電鉄全線一日歩き乗り記 根本 幸男 138

横浜へ自力で走行していった京王1形 出崎 宏 146

代田連絡線について 飯島 正資 173

京王電鉄 過去の車両 出崎 宏 174

京王の貨車のあゆみ 藤田 吾郎 187

京王 中形車の思い出 合葉 清治 195

井の頭線3000系のプロフィール 遠藤 武 201

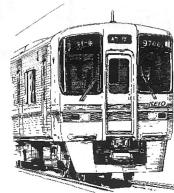
京王電鉄 現有車両プロフィール 藤田 吾郎 211

京王電鉄 主要車歴表・車両主要諸元表 240

後部車から 261

ISSN0040-4047

Tetsudō pikutoriaru



カット：松本一雄

今月の話題

京王電鉄

京王電鉄は1910(明治43)年に発足した京王電気軌道を前身としており、1913(大正2)年4月15日に笹塚一調布間で最初の営業を開始した。以後、順次路線の延伸を図るとともに、1926(大正15)年に府中一東八王子間の玉南電気鉄道を合併し、新宿一東八王子間の営業となった。その後、戦時下における合併で東京急行電鉄となり、1948(昭和23)年6月1日に分離、京王帝都電鉄として新たに発足した。この際、旧帝都電鉄の渋谷一吉祥寺間も編入され、井の頭線となつて今日に至っている。1998(平成10)年7月1日から、京王帝都電鉄の社名を現在の京王電鉄に変更した。なお、「京王」の名称は東京の「京」と八王子の「王」から名付けられたものである。

2002(平成14)年3月末現在、本社所在地は東京都多摩市関戸1丁目9番地1(最寄り駅：聖蹟桜ヶ丘)，資本金は59,023百万円、従業員数2,290人(2002年8月1日現在)、鉄道事業は東京都と神奈川県にまたがる84.7kmの路線を持ち、一日平均約162万人を輸送している。路線は主に通勤・通学輸送の性格が強いが、沿線には高尾山や多摩動物公園などがあり、行楽輸送にも大きな役割を果たしている。近年では、「特定都市鉄道整備積立金制度」を活用した輸送力増強工事を実施し、京王線の列車編成の増強、井の頭線への20m車導入が行われた。1997(平成9)年の工事完了に際して、運賃を引下げる改定を実施。また、2001(平成13)年3月のダイヤ改定にあわせて、はじめて平日深夜帯に女性専用車を設定するなど、社会的な話題を集めの施策が注目される。今年、京王線開業90周年、井の頭線開業70周年を迎える京王電鉄は、大手民鉄の中で、現在において最も元気のある会社といつた印象を持つことができる。

TETSUDŌ TOSHO KANKOKAI
Oak Ochanomizu Bldg., Kanda Ogawamachi 3-8 Chiyodaku, Tokyo/Japan